

目標を達成させるリーダーシップ

中堅社員
新任管理職向け

部下の意欲を喚起させるスキルを磨く

I 企業の直面する最重要課題

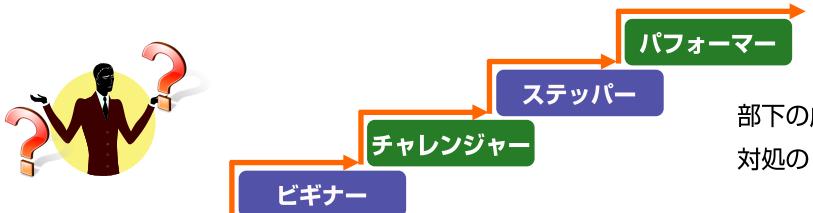
● 管理職のリーダーシップが重要視される背景 ●

- ・バブル期に大量採用した社員が第一線の管理職になる時代が到来。
- ・少子化により優秀な人材確保が困難なため、企業での人材育成が極めて重要。

このような背景から優秀な人材の不足が危惧され、企業の将来を資する人材の長期的な育成を促すために、管理職が優れたリーダーシップを発揮することが急務となっています。

II 部下の成長段階にあわせたケーススタディ

本コースは部下を4つの成長段階に分け、それぞれの部下への対応を、日々の接し方や行動の改善をイメージしながら受講を進めていきます。日常業務で起こりうる様々な局面での判断力・指導力を養うことを目的としており、受講前のセルフチェックやアニメーションによるケーススタディなどの機能面も充実しています。



I コース構成

セルフチェック機能

各章のはじめに、自らの「リーダーシップ度」をチェック

・受講前に取り組むことで、現状を正しく認識し、問題意識をしっかりと持って受講をすすめることができます。

・本章の受講を終えたあと、再び確認することで、優れたリーダーシップを発揮するためのスキルが身についているか再確認することができます。

セルフチェック！

■自信をもって「はい」と答える欄のみをチェックしてください。

(1) 職場のリーダーという立場を前向きに受け入れている。

(2) 部門や会社のビジョン、事業戦略に対する理解がある。

(3) 部門や会社のビジョン、事業戦略に対する理解がある。

(4) 部門や会社のビジョン、事業戦略に沿って自分が何をなすべきか理解している。

(5) 部下一人ひとりが現在の業務に取り組むための要領をつかんでいる。

(6) 部下一人ひとりの現在の業務に取り組むための知識・技能レベルをつかんでいる。

(7) 部下一人ひとりの現在の業務に取り組む意欲・自信レベルをつかんでいる。

(8) 部下と直属に話し合う信頼関係が築かれている。

(9) 上長と直属に話し合う信頼関係が築かれている。

(10) 自ら率先して学び成長する姿勢で取り組んでいる。

5 / 10 [解説画面へ](#)

セルフチェック！

チェックの合計: 5 / 10

あなたがリーダーシップに関する基盤は...
■チェック数の合計が0～2人の人は...
未熟ゾーン
このままでは、職場のリーダーとしての責任を果たすことはできません。一からリーダーシップを学習することとともに、すでに進行している業務において支障が出ないように上級に相談し実績を重ねましょう。

■チェック数の合計が3～5人の人は...
経験ゾーン
リーダーとしての経験をもとより立ち立っている状況でしょう。今までに「できない」「わからない」とできていないことを整理して、これからも学習を効率的に進めてください。

■チェック数の合計が6～8人の人は...
マニアゾーン
リーダーとしての経験をもとより立ち立つことはなく、このレベルが平常感になることが多いといふ言葉で表現してもいいかもしれません。自分自身についているものを感じてこのレベルに満足しましょう。

■チェック数の合計が9～10人の人は...
プロゾーン
新しい自己成長した基盤であることを実感しますが、リーダーとして模範になれる人にとて受けられます。ただし、よく見て自己成長の評価が甘くなっている場合があります。さらに上級指揮して学習を進めましょう。

5 / 10 [解説画面へ](#)

章構成と各章のポイント

本コースでは主に3つのポイントについて学習します。

①リーダーシップの本質（イントロダクション～第1章）

「リーダーシップ」の定義を明らかにし、学習の土台となる基礎知識を理解する。

②成長段階に合わせた部下への適切な対処法（第2章～第4章）

部下の成長段階を4つに分け、日常業務で起こるシミュレーションを通して部下の成長段階に合わせて適切な対応ができるよう学ぶ。

③組織の中でのリーダーの位置づけと役割（第5章～第6章）

さまざまな状況下にいる部下が集まった「チーム」の個性を把握して、チーム全体でのビジョン構築・共有や目標達成に向けた行動の管理を学ぶ。



コース目次

イントロダクション 使えるリーダーシップを身につけよう

- ◎組織におけるリーダーシップとは
- ◎これから必要とされるリーダーシップ
- ◎リーダーとマネージャーのちがい
- ◎リーダーシップの基本要素

第1章 「できる人」=リーダー候補の落とし穴を塞ぐ

- ◎リーダーに待ち受けている罠（1）能力の罠
- ◎リーダーに待ち受けている罠（2）信念の罠
- ◎リーダーに待ち受けている罠（3）常識の罠
- ◎自走力のある部下、ない部下を見極める
- ◎相手に合わせた対応をする

第2章 部下を観察するスキル

- ◎部下の成長段階をつかむ（1）・・・4つの状況
- ◎部下の成長段階をつかむ（2）・・・知恵と技能
- ◎部下の成長段階をつかむ（3）・・・意欲と自信
- ◎部下との会話を通じた観察
- ◎部下の行動を通じた観察

第3章 部下を診断するスキル

- ◎意欲的な初心者=ビギナーの診断
- ◎壁に突き当たった若手=チャレンジャーの診断
- ◎不安定な期待の星=ステッパーの診断
- ◎安定したエース=パフォーマーの診断
- ◎後退現象への対応

■受講期間：6ヶ月（+閲覧期間6ヶ月）	■標準学習時間：10時間
■チュータによる個別指導：なし	■定価：¥14,000（税別） ※研修運営費用含む。
■対象者：管理職および管理職候補	ボリュームディスカウントあり/カスタマイズ可

第4章 部下を適応するスキル

- ◎ビギナー状況での管理と指導
- ◎壁に突き当たった若手=チャレンジャーの診断
- ◎不安定な期待の星=ステッパーの診断
- ◎安定したエース=パフォーマーの診断
- ◎後退現象への対応

第5章 チームの個性をつかむスキル

- ◎チームの性格をつかむ
- ◎チームの性格ごとの強みと弱み
- ◎チームの性格に合わせた対処法—狩猟型チーム
- ◎チームの性格に合わせた対処法—農耕型チーム
- ◎チームの能力に合わせた対処法

第6章 チームのビジョン構築と目標達成のスキル

- ◎ビジョンの構築（1）全体のデザイン
- ◎ビジョンの構築（2）個人と組織のビジョンの接続
- ◎チームの強みを引き出す
- ◎大きな成果を生むバックキャスティング法
- ◎チームの行動管理

総合テスト

※第1～6章の章末に知識を定着させるための確認テスト・エクササイズがございます。

著者紹介 吉田 典生



コミュニケーションコンサルタント
(有)ドリームコーチ・ドットコム代表取締役
ICF(国際コーチ連盟)マスター認定コーチ

過去7年間300名超のビジネスリーダーに「効果的なリーダーシップ開発と実践」を目的とするエグゼクティブコーチングを提供。

マネジメントスキル コースラインナップ

中堅社員・新任管理職 のキャリアアップに！階層別研修 に最適なコースです。

コース名	標準学習時間	価格（税別）
目標を達成させるリーダーシップ（本コース）	10時間	¥14,000
チームが活性化するコミュニケーション	10時間	¥14,000
成果を出すタイムマネジメント	10時間	¥14,000
説得力のあるプレゼンテーション	10時間	¥14,000
売れる仕組みをつくりだすマーケティング	10時間	¥14,000
パフォーマンスを上げるロジカル・シンキング	10時間	¥14,000

マネジメントに必要なさまざまな資質

マネジメントに必要なさまざまなスキルの中で、本コースはリーダーシップに焦点を当てています。

リーダーシップを習得することで・・・

- ◆部下のモチベーションを上げて組織力を強化する
- ◆次代を担う人材を育成する

基礎 スキル

- ファシリテーション
- ロジカル・シンキング
- プレゼンテーション
- タイムマネジメント

実践 スキル

- マーケティング
- リスクマネジメント
- コスト管理
- プロジェクト管理